

■英国：政府、水素活用事業の実証に3億9,000万ポンド出資

ビジネス・エネルギー産業戦略省（BEIS）は2019年8月29日、水素を活用するパイロット事業に総額3億9,000万ポンド（約499億円）投じると発表した。このうち、4,000万ポンド（約51億円）は水素への燃料転換の研究、1億ポンド（約128億円）は水素の広域供給、2億5,000万ポンド（約320億円）は水素利用による鉄鋼産業の低炭素化に充てられる。BEISは、これらの実証事業は、2030年までに年間輸出額が1,700億ポンド（約22兆円）に上るポテンシャルがあるとしている。パイロット事業の例としてBEISは、再エネ由来の水素をジン（蒸留酒）の蒸留に活用する「HySpirits」を紹介している。